

2021年12月15日

各報道機関 御中

国立大学法人山梨大学

## 【記者会見】

### 山梨大学・ブラウンシュヴァイク工科大学（ドイツ）・ ベルン大学（スイス）で国際共同燃料電池研究プログラムを開始！

～ JST 戦略的国際共同研究プログラム（SICORP）EIG CONCERT-Japan に採択！～

この度、山梨大学・ブラウンシュヴァイク工科大学（ドイツ）・ベルン大学（スイス）で国際共同燃料電池プログラムを開始いたします。

これは、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の戦略的国際共同研究プログラム EIG CONCERT-Japan の国際研究事業に採択となり、欧州と本学の最先端の技術を融合させ、手ごろでクリーンなエネルギー源としての持続可能な水素技術の開発を目指します。

本プログラムは、SDGs を意識した研究活動でもあり、本学の技術で日本及び欧州のクリーンエネルギーの国際的な普及に貢献します。

本プログラムの開始にともない、12月10日には、在日ドイツ大使館のクレームンス・フォン・ゲッツェ特命全権大使が本学の燃料電池ナノ材料研究センターを視察し、本プログラムへの期待を寄せられました。

つきましては、本共同研究プログラムについて、下記のとおり記者会見を行いますので、お知らせいたします。

記

【日時】2021年12月16日（木）13時30分

【場所】山梨大学本部棟5階第一会議室（甲府市武田4-4-37）

【説明者】山梨大学 学長 島田眞路

理事 熊田伸弘

燃料電池ナノ材料研究センター センター長 飯山 明裕

燃料電池ナノ材料研究センター 特任教授 柿沼 克良

【その他】取材を希望されるマスコミ関係者の方は、13時15分までに直接会場へお越しください。



山梨大学は SDGs を支援しています。

〈本件に関する問い合わせ先〉

山梨大学総務部総務課広報企画室

TEL：055-220-8005, 8006

FAX：055-220-8799

E-mail: koho@yamanashi.ac.jp